

～ 贈る言葉 ～

# グローバル化時代における 長崎大学の意味

前長崎大学長 片峰 茂 Shigeru Katamine

この秋、任期満了により退任された片峰茂前学長より、  
長崎大学の学生たち(そして未来の学生たち)に向けた  
最後の熱いエールです。

## “グローバル化の夢”と 地域の多様性

二十世紀後半以降の驚異的な交通運輸手段や情報技術の発展は、ヒト・モノ・カネ・情報が超高速で国境を越えて動くグローバル化社会をこの世にもたらしました。今や経済のみならず学術・教育や文化など、人間のあらゆる活動がボーダーレスです。

グローバル化の未来には夢があります。それは、科学技術の進歩や経済発展の恩恵を地球の隅々までもたらし、国家・民族の相互理解や相互依存を通して世界平和をもたらすことです。ところが、現実には今、グローバル化、中でもグローバル資本主義の矛盾が噴出しています。世界の限りある資源・食糧・市場を巡る競争が激化し、結果として特定の企業や個人に富が集積しています。それは国家間のみならず、一つの国の中にも深刻な格差をもたらしました。貧困や難民問題とテロリズムは、すべてこの格差と密接に関係しています。そして、米国のトランプ政権に見るがごとく、欧米を中心に反グローバル化、孤立主義、排外主

義への志向が台頭し始めています。日本においては首都圏一極集中が進行し、地方では若者が流出して空洞化が進んでいます。

それでも、お構いなしにグローバル化は進行します。矛盾を止揚し、“グローバル化の夢”をこの先につなげられるか否かが問われています。私は、そのための突破口は「多様性」の復権と活用にはしかないと思います。民族、宗教、文化、および大学や企業といった共同体などの多様性です。個々人はもちろん、ジェンダーも重要な多様性です。多様性が、それぞれの個性を尊重しながらつながること、それぞれの個性が輝きを放ち世界に貢献することが、グローバル化社会の未来にとっても大きな意味を持ちます。わが国における、最重要の多様性の要素は東西南北に長く伸びる列島に散在する地方・地域にあります。グローバル化社会には、中央や地方、先進国や途上国の別なく、何処に在っても最先端を生み出し世界に影響を持つために十分な環境があるはずで  
「一元性から多元性へ、集中から分散へ」というパラダイムシフトを実現し“グローバル化の夢”をつなぐことが、地方創生の真の意味なので

す。その中で、地域の大学が持つ役割はとて大きいと思います。

## 世界につながる 長崎大学の個性

豊かな海に囲まれた美しい街、長崎。過去にさまざまな物語の舞台となった街です。原爆被災、江戸時代の出島など、鮮烈な記憶が今も息づいています。他にはない風土や記憶は、長崎が世界につながるための絶好の「素材」です。その長崎で今、二十一世紀の新しい物語の芽がたくさん育ちつつあります。例えば、感染症研究、地球規模の保健医療、核兵器廃絶、放射線健康リスク管理、海洋エネルギー開発、水・海洋環境保全など、グローバル化時代の地球規模の課題と正面から向き合う長崎発の個性ある物語です。その中心には、長崎大学の教職員や学生がいます。大学の研究力が生み出す新しい発想と価値観が、実学の伝統に培われた現場力と行動力、そして人づくり力を介して、地域や世界の現場とつながり、一つの物語を紡ぎ出そうとしています。

地球規模の課題のしわ寄せは、世



かたみねしげる  
長崎大学医学部卒業。東北大学大学院医学研究科修了。医学博士。専門はウイルス学(特にプリオン)。長崎大学歯学部総合研究科教授、長崎大学国際連携研究戦略本部長、長崎大学学長特別補佐などを経て二〇〇八年、第十四代長崎大学学長となる。三期九年の任期を終え、今年九月三十日を持って退任。

界においては途上国に、国内においては地方に顕著に現れます。まさに、地域を掘り下げることで世界が見えてくる、そんな時代です。長崎という地域が直面する医療、産業、教育、環境といったあらゆる課題も、グローバル化と無縁ではありません。長崎大学は、地域の課題と向き合うことで、新たな価値観と人材を創造します。地域の課題の中にこそ、地球規模の課題の解決の糸口を

探すことができるはずで  
今、長崎大学では自らの意志で主体的に地域の課題に取り組む学生諸君の数が増え始めています。そして彼らの取り組みは、グローバルに展開し始めています。その中で、彼らの瞳は輝き、目に見えて大きな成長を遂げていきます。本学の実学の伝統に裏打ちされた確かな専門知識や技術に加え、地域への愛情と世界を俯瞰する視野を併せ持ち、かつ行動

力と協働力に富む若者が育っています。そんな人生の冒険家の、地域や世界の現場における新たな挑戦こそが、個性ある地方創生を実現し、ひいては“グローバル化の夢”の実現を引き寄せます。今後の彼らの活躍がとて楽しみです。長崎大学から、そんな個性的な人材が一人でも多く育ってほしいと思います。